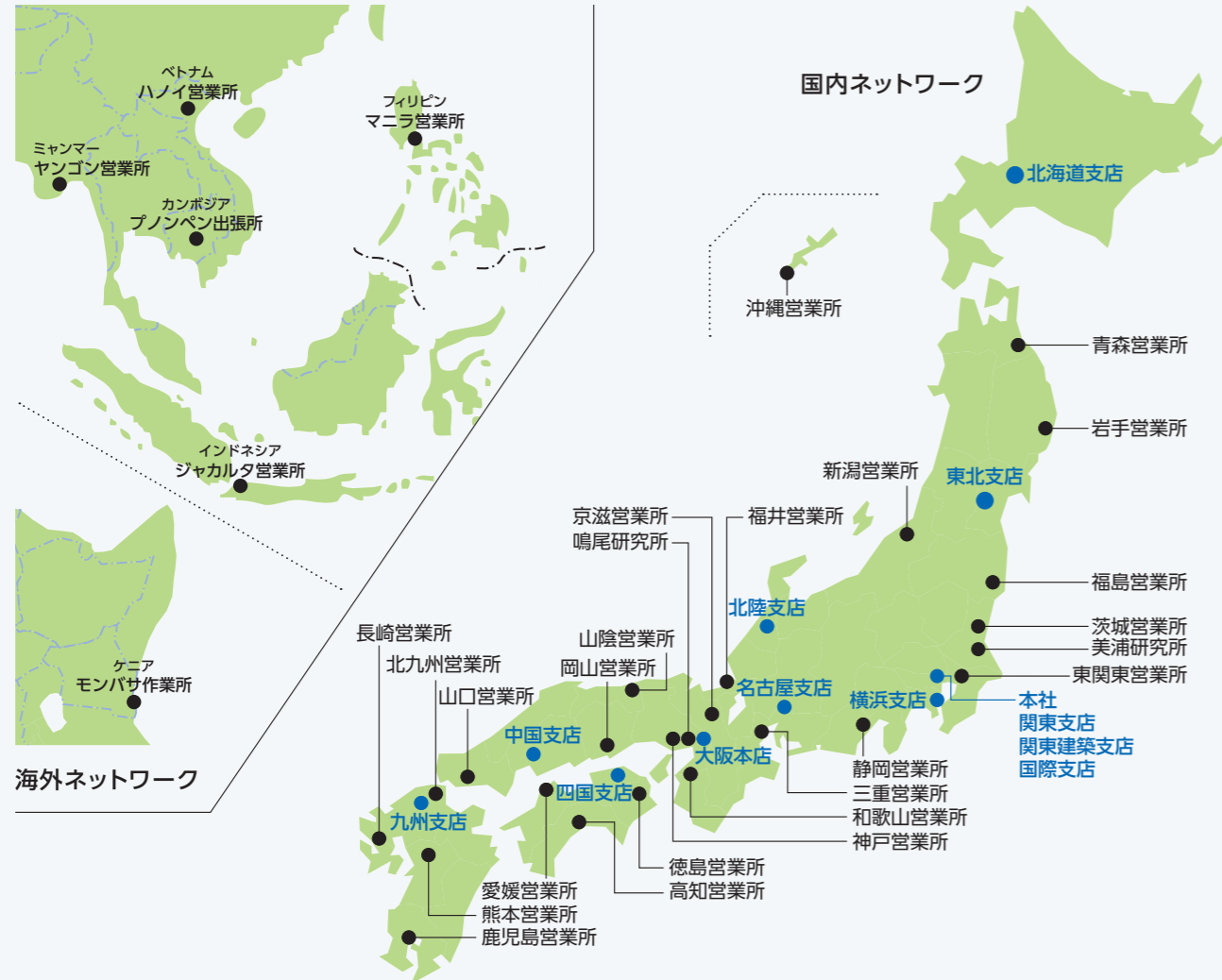


東洋建設グループの概要

会社概要

社名：東洋建設株式会社
 (英文名：TOYO CONSTRUCTION CO., LTD.)
 創立：1929 (昭和4)年7月3日
 資本金：140億4,936万円

代表者：代表取締役社長 武澤 恭司
 従業員数：1,230名(個別)、1,564名(連結)
 (2019年3月31日現在)
 株式上市：東京証券取引所市場第1部
 事業内容：総合建設業(海上・陸上土木、建築)



事業所一覧

国内

| | |
|--------|--|
| 本社 | 東京都千代田区神田神保町1-105 |
| 北海道支店 | 北海道札幌市中央区北5条西6-1-23 |
| 東北支店 | 宮城県仙台市青葉区中央2-9-27 (青森営業所/岩手営業所/福島営業所) |
| 関東支店 | 東京都千代田区神田神保町1-105 (茨城営業所/東関東営業所) |
| 関東建築支店 | 東京都千代田区神田神保町1-105 |
| 横浜支店 | 神奈川県横浜市中区山下町25-15 |
| 北陸支店 | 石川県金沢市畝田東3-87 (新潟営業所/福井営業所) |
| 名古屋支店 | 愛知県名古屋市中区錦2-12-14 (静岡営業所/三重営業所) |

| | |
|-------|--|
| 大阪本店 | 大阪府大阪市中央区高麗橋4-1-1 (京滋営業所/神戸営業所/和歌山営業所) |
| 中国支店 | 広島県広島市東区光町2-6-24 (山陰営業所/岡山営業所/山口営業所) |
| 四国支店 | 香川県高松市昭和町1-3-5 (徳島営業所/愛媛営業所/高知営業所) |
| 九州支店 | 福岡県福岡市中央区薬院3-3-31 (北九州営業所/長崎営業所/熊本営業所/鹿児島営業所/沖縄営業所) |
| 国際支店 | 東京都千代田区神田神保町1-105 |
| 鳴尾研究所 | 兵庫県西宮市鳴尾浜1-25-1 |
| 美浦研究所 | 茨城県稲敷郡美浦村受領1033-1 |

海外

| | |
|----------|---|
| マニラ営業所 | 3rd Floor, Planters Product Building, 109 Esteban Street, Legaspi Village, Makati, Metro Manila, Philippines |
| ハノイ営業所 | 6th Floor, 57 Quang Trung Bldg., 57 Quang Trung Street, Hai Ba Trung District, Hanoi, Vietnam |
| ジャカルタ営業所 | 12th Floor, Menara Cakrawala Jl. M. H. Thamrin No.9, Jakarta 10340, Indonesia |
| ヤンゴン営業所 | #04-06, International Commercial Centre, 422 Strand Road (Corner of Botahtaung Pagoda Road), #09-05 Botahtaung Township, Yangon, Republic of the Union of Myanmar |
| プノンペン出張所 | TM 281 Tai Ming Plaza Hotel, Room No.605, 6th Floor, Preah Norodom Blvd, Sangkat Tonlar Bassac, Khan Chamkarmon, Phnom Penh, Cambodia. |

グループ概要

当社グループは、建設事業を主とする15社(連結子会社9社・非連結子会社6社)で構成され、建設のみならず様々な分野で事業を展開しています。

東洋建設 総合建設業 海上土木、陸上土木、建築 不動産事業

| | | | |
|--|--|--|------------------|
| トマック タチバナ工業 東翔建設 日下部建設 工事施工 海上土木、陸上土木 | 東建サービス 東建テクノ 工事施工 建築 (メンテナンス、リフォーム等) | CCT CONSTRUCTORS CORPORATION 工事施工 フィリピン国現地法人 | とうけん不動産 不動産事業 |
| 東建商事 生損保代理店 リース・物品販売 旅行業 | | オリエント・エコロジー 屋内外トイレ設備 | |

編集方針

当社は「東洋建設CSR基本方針」に基づき、環境や社会に対する様々な活動に取り組んでいます。当社の活動を広く皆様にお伝えするため、2000年より環境報告書、2009年より社会的側面の記述を加えた環境・社会報告書、2011年からは持続可能な社会の構築に向けた当社の取り組みをご報告するCSR報告書を発行してきました。そして、2014年からは業績推移や事業概要などの財務情報に加え、当社の1年間の活動を一体的にお伝えし、事業活動全般をご理解いただくことを目的に「CORPORATE REPORT」を発行しております。当社では、CORPORATE REPORTを重要な情報開示のツールとして位置づけ、今後とも皆様から寄せられた貴重なご意見を参考にしながら、読みやすく、理解しやすい報告書にするよう工夫してまいります。本報告書をお読みになったうえでのご意見・ご感想をぜひお送りください。頂いたご意見を真摯に受け止め、今後の活動の参考とさせていただきます。

アンケート入力フォーム
 当社コーポレートサイト「CSR情報」▶「最新のCORPORATE REPORT」
<https://www.toyo-const.co.jp/csr/csrenquete>

対象組織

東洋建設株式会社を報告対象としています。一部の項目については連結子会社の情報を含んでいます。

対象分野

上記対象組織における経済・社会・環境的側面の基本的な方針と2018年度の活動実績を掲載しています。

対象期間

2018年4月～2019年3月
 ただし、一部の情報につきましては、本報告書発行直近の最新情報も含めて報告しています。

参考ガイドライン

- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- GRIスタンダード
- 建設3団体(現(一社)日本建設業連合会)「建設業における環境会計ガイドライン(2002年度版)」

発行年月

2019年9月

CONTENTS

- 01 東洋建設グループの概要
- 03 東洋建設の歩み
- 05 トップメッセージ
- 09 東洋建設グループのCSR
- 11 **特集1** 土木「BIM/CIMの活用」
- 13 **特集2** 建築事業における「ReReC」の取り組み
- 15 **特集3** 人材育成におけるダイバーシティ

- 環境**
- 17 環境経営
- 18 2018年度環境目標の達成状況および環境監視項目の結果
- 19 地球温暖化防止
- 21 資源循環型社会の形成
- 22 環境会計
- 社会**
- 23 最良の品質
- 24 安全・衛生

CORPORATE REPORT 2019

- 26 人材育成
- 28 人権の尊重
- 29 社会貢献活動
- ガバナンス**
- 31 コーポレート・ガバナンスの充実
- 33 リスクマネジメント
- 34 コンプライアンス
- 34 投資家との対話